

【訂正】「第9回諸外国における対日メディア世論調査」の報道発表文、報告書に訂正があります。おわびして訂正します。

2023年2月19日に「お知らせ」欄に掲載した「ウクライナ情勢への関心は欧米韓で80%超 対日メディア世論調査」で閲覧できる「第9回 諸外国における対日メディア世論調査プレスリリース」と「第9回 諸外国における対日メディア世論調査報告書」に記述した文章と図表に訂正がありました。ご迷惑をおかけいたしました。お詫びして訂正します。訂正箇所は以下の通りです。

■「第9回 諸外国における対日メディア世論調査プレスリリース」

本編2頁、資料編3頁

「日本の東アジアでの平和貢献、米国で80%超が評価、中、韓では否定的」
の見出し、本文、図表の一部

<見出し>

【誤】日本の東アジアでの平和貢献、米国で80%超が評価、中、韓では否定的



【正】日本の東アジアでの平和貢献、米国で70%超が評価、中、韓では否定的

<本文>

【誤】

・日本は、東アジアの平和と安定に貢献していると思うか尋ねたところ、「貢献している」（「大変貢献している」と「どちらかと言えば貢献している」と答えた人の合計）は、米国で81.4%と最も多く、次いでタイで60.6%、フランスで52.6%だった。一方、「貢献していない」（「まったく貢献していない」と「どちらかと言えば貢献していない」と答えた人の合計）は、中国で68.2%と最も多く、次いで韓国で61.8%だった。（資料編3頁 図表4）

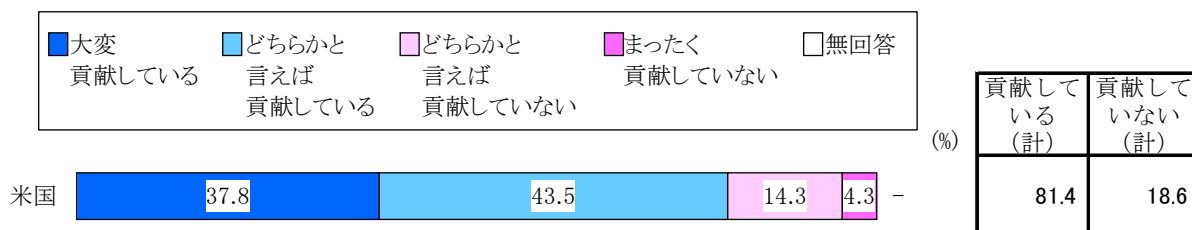


【正】

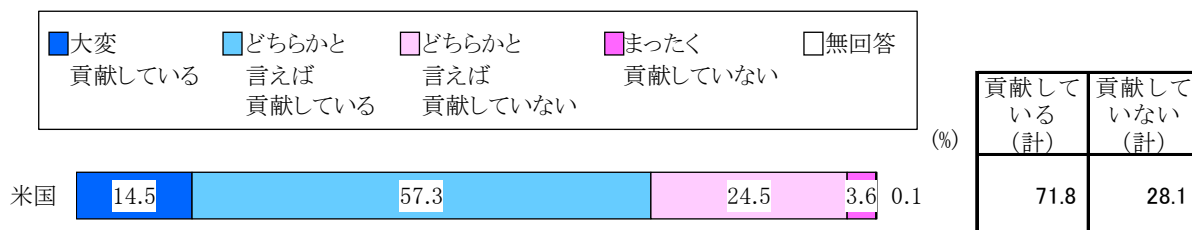
・日本は、東アジアの平和と安定に貢献していると思うか尋ねたところ、「貢献している」（「大変貢献している」と「どちらかと言えば貢献している」と答えた人の合計）は、米国で71.8%と最も多く、次いでタイで60.6%、フランスで52.6%だった。一方、「貢献していない」（「まったく貢献していない」と「どちらかと言えば貢献していない」と答えた人の合計）は、中国で68.2%と最も多く、次いで韓国で61.8%だった。（資料編3頁 図表4）

<図表> 資料編 図表 4 東アジアの平和への日本の貢献（問 11）

【誤】



【正】



本編 3 頁、資料編 5 頁

「日本についての関心は韓国で 10 ㇿ上昇」の本文と図表の一部

<本文>

【誤】

・日本のことが報道されると関心を持って見聞きするのは、韓国で 74.4%と最も高く、以下、米国 58.4%、フランス 54.5%、中国、タイともに 53.3%、英国 37.2%。第 7 回調査から第 8 回にかけて、タイと第 7 回調査を行っていない英国以外の国では軒並み低下したが、今回調査は韓国の 9.9 ㇿ増をはじめ、上昇に転じた。（資料編 5 ㇿ 図表 6）

・日本に関する報道で、メディアに期待する内容を挙げてもらった。1 位は 6 カ国で「科学技術」。2 位には、米国、英国、フランスは「国際協力や平和維持活動」、中国、韓国、タイは「政治、経済、外交政策」が続いた。タイでは「観光情報」が第 7 回調査から 1 位→2 位→3 位と順位を下げたのに対し、「政治、経済、外交政策」が 5 位→3 位→2 位と順位を上げた。（資料編 5 ㇿ 図表 7）

【正】

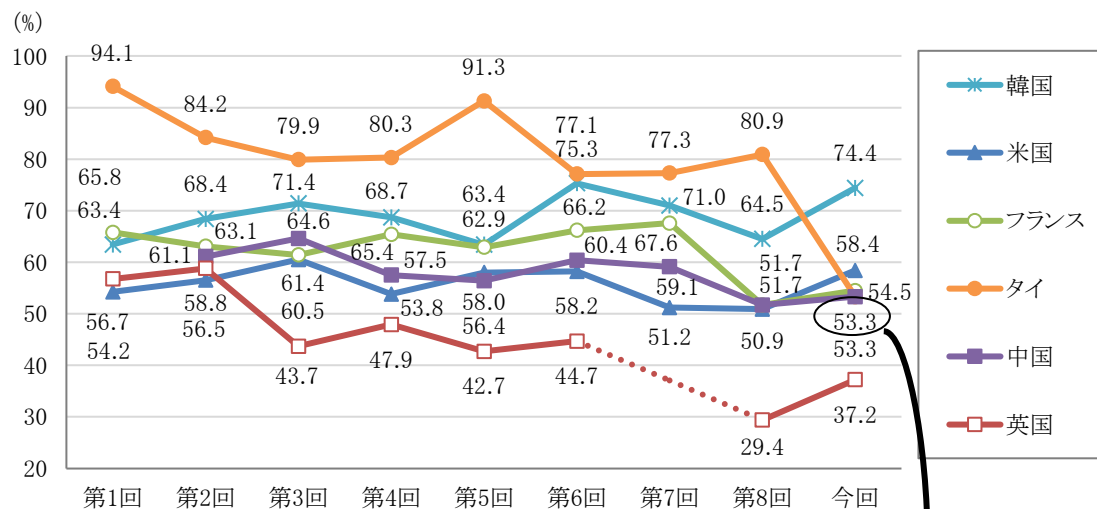
・日本のことが報道されると関心を持って見聞きするのは、タイで 76.5%と最も高く、次いで韓国で 74.4%。以下、米国 58.4%、フランス 54.5%、中国 53.3%、英国 37.2%。第 7 回調査から第 8 回にかけて、タイと第 7 回調査を行っていない英国以外の国では軒並み低下したが、今回調査は韓国の 9.9 ㇿ増をはじめ、タイ以外の 5 カ国で上昇に転じた。（資料編 5 ㇿ 図表 6）

・日本に関する報道で、メディアに期待する内容を挙げてもらった。1 位はタイを除く 5 カ国で「科学技術」、タイは「観光情報」。2 位には、米国、英国、フランスは「国際協力や平和維持活動」、中国、韓国は「政治、経済、外交政策」、タイは「科学技術」が続いた。（資料編 5 ㇿ 図表 7）

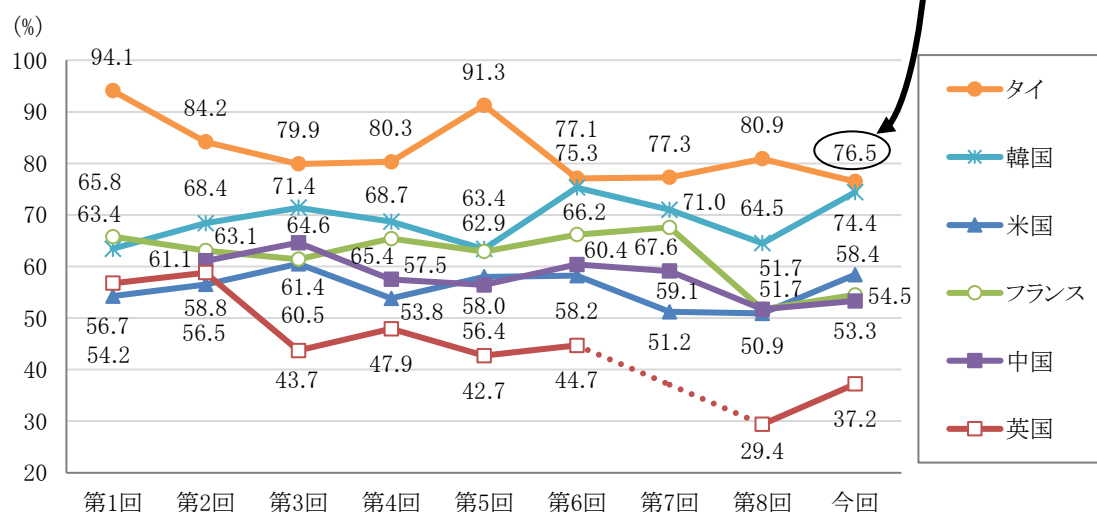
<図表> 資料編 図表6 日本のことが報道されると関心を持つか（問2）

－「とても関心がある」と「やや関心がある」と答えた人の合計割合

【誤】 「今回」のタイの数字 53.3%



【正】 「今回」のタイの数字 76.5%



<図表> 資料編 図表7 メディアに期待する報道内容（問3）

【誤】

タイ	科学技術	政治、経済、外交政策	観光情報	生活様式や食文化	ファッション、アニメ、音楽	歴史と文化	国際協力や平和維持活動
	75.0 (90.9/85.4)	63.3 (82.6/78.3)	60.6 (89.5/86.5)	59.6 (82.1/79.0)	59.3 (70.6/62.9)	52.9 (78.0/76.6)	51.0 (82.6/79.4)
	1←1←2	2←3←5	3←2←1	4←5←4	5←7←7	6←6←6	7←3←3



【正】

タイ	観光情報	科学技術	国際協力や平和維持活動	生活様式や食文化	政治、経済、外交政策	歴史と文化	ファッション、アニメ、音楽
	88.7 (89.5/86.5)	88.1 (90.9/85.4)	81.1 (82.6/79.4)	79.9 (82.1/79.0)	77.1 (82.6/78.3)	70.1 (78.0/76.6)	68.7 (70.6/62.9)
	1←2←1	2←1←2	3←3←3	4←5←4	5←3←5	6←6←6	7←7←7

■「第9回 諸外国における対日メディア世論調査報告書」

12-13 頁

「5. 日本のことが報道されると関心を持つか（問2）」の本文と図表の一部

<本文>

【誤】

日本のことが報道されると関心を持って見聞きするのは、韓国で74.4%と最も高く、以下、米国58.4%、フランス54.5%、中国、タイともに53.3%、英国37.2%。第7回調査から第8回にかけて、タイと第7回調査を行っていない英国以外の国では軒並み低下したが、今回調査は韓国の9.9ポイント増をはじめ、上昇に転じた。

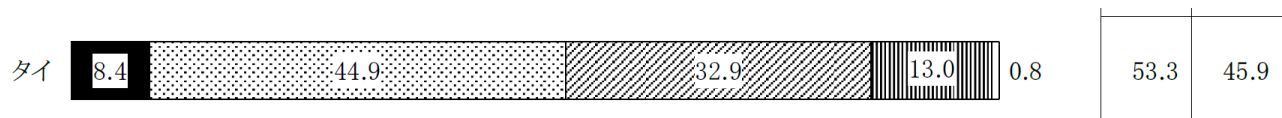


【正】

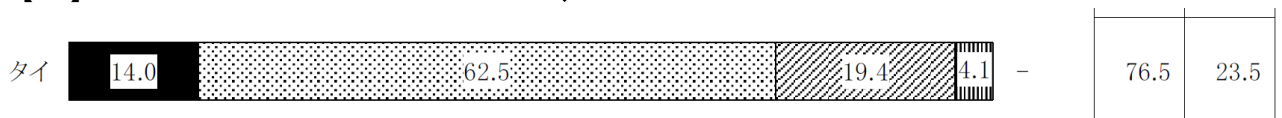
日本のことが報道されると関心を持って見聞きするのは、タイで76.5%と最も高く、次いで韓国で74.4%。以下、米国58.4%、フランス54.5%、中国53.3%、英国37.2%。第7回調査から第8回にかけて、タイと第7回調査を行っていない英国以外の国では軒並み低下したが、今回調査は韓国の9.9ポイント増をはじめ、タイ以外の5カ国で上昇に転じた。

<図表> 図表13 日本のことが報道されると関心を持つか

【誤】

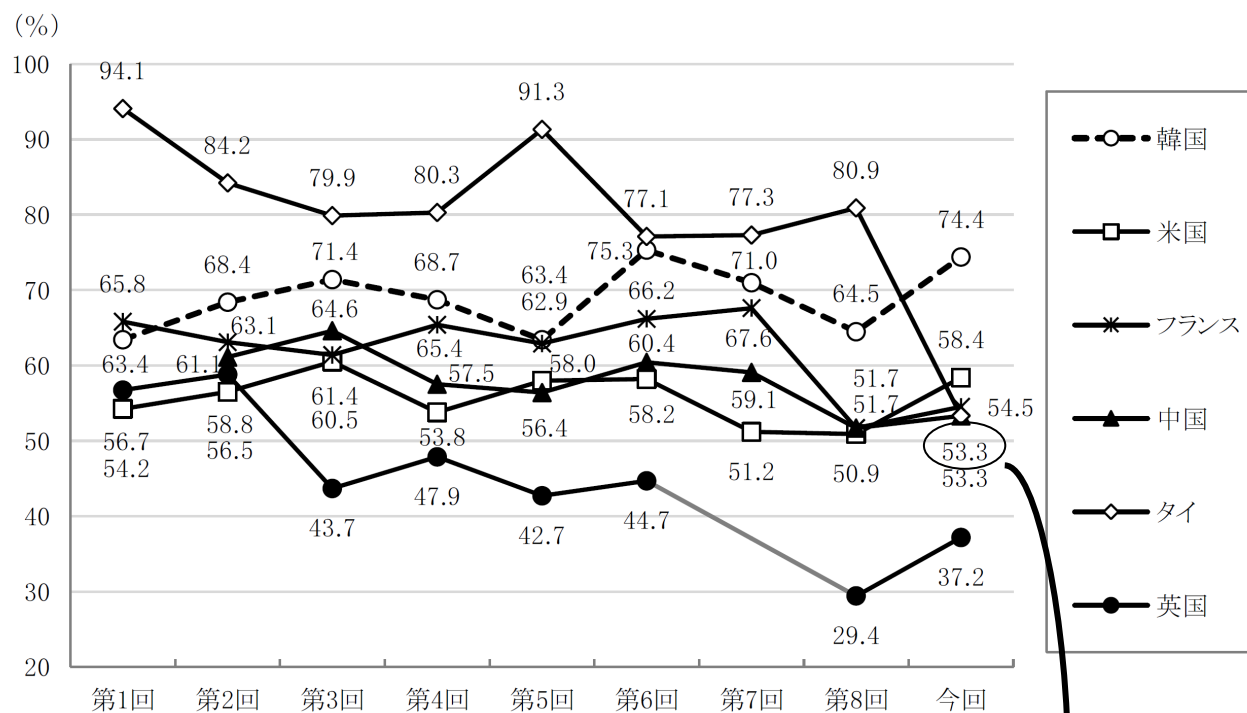


【正】

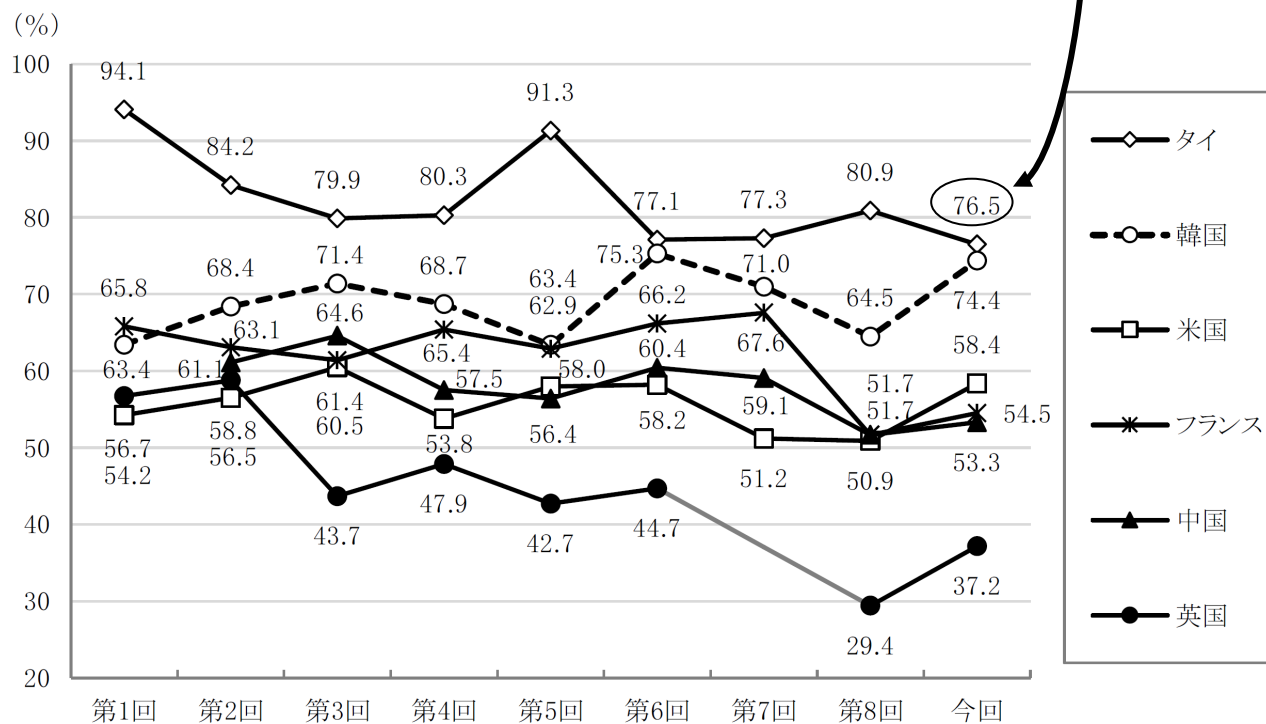


<図表> 図表 14 日本のことが報道されると関心を持つか―「関心がある（計）」の割合（時系列）

【誤】 「今回」のタイの数字 53.3%

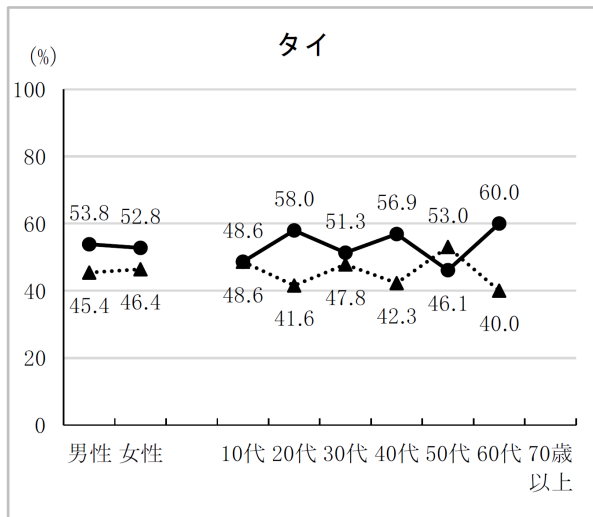


【正】 「今回」のタイの数字 76.5%

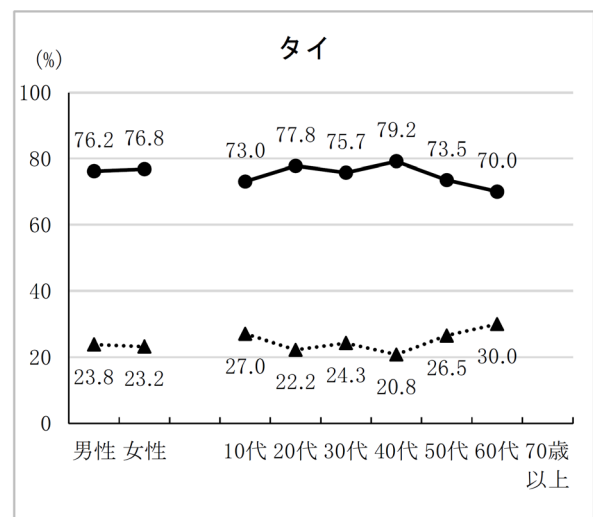


<図表> 図表 15 日本のことが報道されると関心を持つか(各国、性別・年代別)

【誤】



【正】



14-15 頁

「6. メディアに期待する日本についての報道内容（問3）」の本文と図表の一部

<本文>

【誤】

日本に関する報道で、メディアに期待する内容を挙げてもらった。1位は6カ国で「科学技術」。2位には、米国、英国、フランスは「国際協力や平和維持活動」、中国、韓国、タイは「政治、経済、外交政策」が続いた。タイでは「観光情報」が第7回調査から1位→2位→3位と順位を下げたのに対し、「政治、経済、外交政策」が5位→3位→2位と順位を上げた。

【正】

日本に関する報道で、メディアに期待する内容を挙げてもらった。1位はタイを除く5カ国で「科学技術」、タイは「観光情報」。2位には、米国、英国、フランスは「国際協力や平和維持活動」、中国、韓国は「政治、経済、外交政策」、タイは「科学技術」が続いた。

<図表> 図表 16 メディアに期待する日本についての報道内容

(「積極的に報道してほしい」「報道してほしい」と回答した割合の合計)

【誤】

タイ	科学技術	政治、経済、外交政策	観光情報	生活様式や食文化	ファッション、アニメ、音楽	歴史と文化	国際協力や平和維持活動
	75.0	63.3	60.6	59.6	59.3	52.9	51.0
	(90.9/85.4)	(82.6/78.3)	(89.5/86.5)	(82.1/79.0)	(70.6/62.9)	(78.0/76.6)	(82.6/79.4)
	1←1←2	2←3←5	3←2←1	4←5←4	5←7←7	6←6←6	7←3←3

【正】

タイ	観光情報	科学技術	国際協力や平和維持活動	生活様式や食文化	政治、経済、外交政策	歴史と文化	ファッション、アニメ、音楽
	88.7	88.1	81.1	79.9	77.1	70.1	68.7
	(89.5/86.5)	(90.9/85.4)	(82.6/79.4)	(82.1/79.0)	(82.6/78.3)	(78.0/76.6)	(70.6/62.9)
	1←2←1	2←1←2	3←3←3	4←5←4	5←3←5	6←6←6	7←7←7

＜図表＞ 図表 17 メディアに期待する日本についての報道内容（各国、性別・年代別）
（「積極的に報道してほしい」「報道してほしい」と回答した割合の合計）

【誤】

タイ	（％）						
	政治、 経済、 外交政策	国際協 力や平 和維持 活動	科学 技術	歴史と 文化	生活様 式や食 文化	ファッショ ン、アニメ、 音楽	観光 情報
男性	64.6	54.2	74.0	51.6	58.8	62.0	64.6
女性	62.0	47.8	76.0	54.2	60.4	56.6	56.6
10代	40.5	43.2	78.4	51.4	51.4	48.6	48.6
20代	65.0	49.4	75.7	55.1	55.1	57.6	60.5
30代	64.3	47.8	74.8	52.2	60.9	59.1	60.9
40代	65.0	56.9	73.8	56.2	65.0	63.8	63.1
50代	61.6	49.8	74.4	46.6	57.5	56.6	58.4
60代	70.0	60.0	90.0	80.0	80.0	80.0	80.0
70歳 以上							



【正】

タイ	（％）						
	政治、 経済、 外交政策	国際協 力や平 和維持 活動	科学 技術	歴史と 文化	生活様 式や食 文化	ファッショ ン、アニメ、 音楽	観光 情報
男性	76.6	81.4	88.0	69.8	78.2	69.8	88.6
女性	77.6	80.8	88.2	70.4	81.6	67.6	88.8
10代	86.5	86.5	78.4	75.7	73.0	78.4	89.2
20代	76.5	79.4	88.1	69.1	79.8	75.3	90.5
30代	77.0	84.8	90.9	67.8	83.0	73.5	88.7
40代	75.0	80.4	89.2	70.4	79.6	67.7	88.8
50代	79.5	79.5	86.8	73.1	78.1	58.4	86.3
60代	70.0	80.0	60.0	50.0	80.0	20.0	90.0
70歳 以上							

22-23 頁

「10. 東アジアの平和への日本の貢献（問 11）」の本文と図表の一部

＜本文＞

【誤】

日本は、東アジアの平和と安定に貢献していると思うか尋ねたところ、「貢献している」（「大変貢献している」と「どちらかと言えば貢献している」と答えた人の合計）は、米国で 81.4%と最も多く、次いでタイで 60.6%、フランスで 52.6%だった。一方、「貢献していない」（「まったく貢献していない」と「どちらかと言えば貢献していない」と答えた人の合計）は、中国で 68.2%と最も多く、次いで韓国で 61.8%だった。

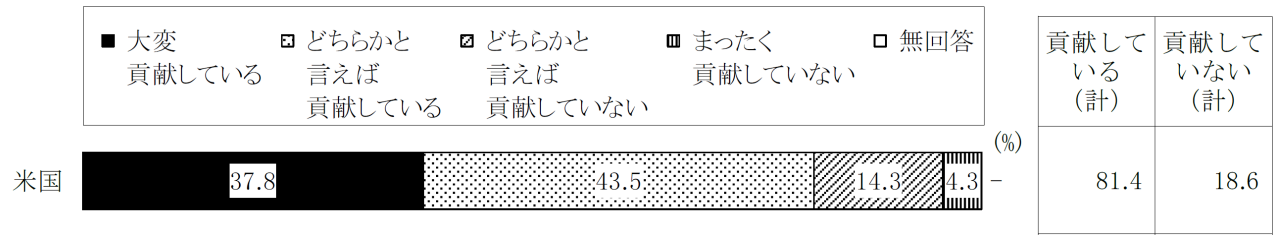


【正】

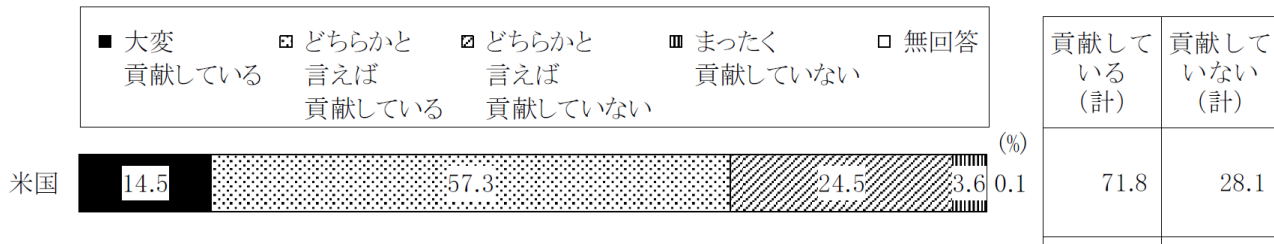
日本は、東アジアの平和と安定に貢献していると思うか尋ねたところ、「貢献している」（「大変貢献している」と「どちらかと言えば貢献している」と答えた人の合計）は、米国で 71.8%と最も多く、次いでタイで 60.6%、フランスで 52.6%だった。一方、「貢献していない」（「まったく貢献していない」と「どちらかと言えば貢献していない」と答えた人の合計）は、中国で 68.2%と最も多く、次いで韓国で 61.8%だった。

<図表> 図表 24 東アジアの平和への日本の貢献

【誤】

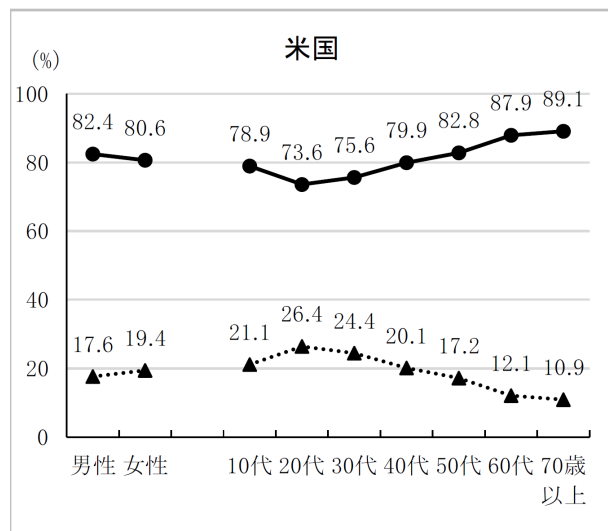


【正】



<図表> 図表 25 東アジアの平和への日本の貢献（各国、性別・年代別）

【誤】



【正】

